かがやけ「ふかや」かがやく「かりや」

深谷（ふかや） ひでき

ピカッと たより

2024年1月吉日
刈谷豊幸会
[事務局]刈谷市宝町8-1
TEL0566-24-5848
Vol. 18

安全・安心で誇れるまち『刈谷』を目指します

Facebookにて活動報告してます
『深谷ひでき』で検索お願いします

新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます

皆様、いつもありがとうございます。刈谷市議会議員の**深谷ひでき**です。
昨年中は私の活動に対しご理解ご協力賜り誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置付けが5類と移行され、皆様の生活も変化する中、季節外れのインフルエンザの大流行や物価高騰等、皆様も不安な日々を過ごされたと思います。

私は今年の一文字を『明』としました。今年は皆様と共に「明るい年」「明るい笑顔」になれるように「安全安心で誇れるまち刈谷」を目指し活動してまいります。引き続き、皆様の変わらぬご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。お忙しい中とは思いますが一読頂けると幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いします。

1. 令和5年12月 定例会　報告（会期：11/29～12/18　20日間）

◆ 議案等の審議　報告案件2件、単行議案9件、条例議案9件、予算議案8件

1）議案等の審査結果を報告します。

議案60号「刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、議案62号「職員の給与に関する条例の一部改正について」、議案64号「指定管理者の指定について（ぬくもりプラザ）」、議案75号「令和5年度刈谷市一般会計補正予算（第5号）」等が認定されました。請願8号「小・中学校の学校給食費無償化を求める請願」、請願10号「介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願」等は不採択となりました。

2）補正予算が認定されました。《一部抜粋》

NO	主な事業とその概要	事業費（千円）
1	**電力・ガス・食料品等価格高騰低所得世帯支援支給金支給事業（拡充）《国事業》** 経済対策として、エネルギー・食料品の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯へ負担軽減のため住民税均等割非課税世帯等に対し一世帯当たり7万円を給付する。	719,653
2	**修学旅行費補助事業（新規）** 子育て世帯支援策として保護者の教材費等の負担を軽減するため、修学旅行に係る費用として徴収する積立金について保護者負担を軽減する。 対　象：◇市内の小中学校及び市内在住で刈谷特別支援学校（小・中学部）に通う児童生徒 ◇市内在住で市外の特別支援学校に通う児童生徒 補助額：◇中学校　生徒一人当たり上限4万円　◇小学生　児童一人当たり上限2万円	84,060
3	**ウィングアリーナ刈谷等施設改修事業（拡充）** ウィングアリーナ刈谷等の利便性向上を図るため、ウイングアリーナ刈谷（天井改修・照明LED化等）ウェーブスタジアム刈谷（空調設備改修）の改修を行う。	921,000
4	**小中学校設備等改修事業（拡充）** 教育環境の向上を図るため、亀城小学校ほか14校、刈谷南中学校ほか4校の放送室、放送スタジオ等への空調設備の新規設置及び保健室等空調設備の更新を行う。	115,000
5	**資源回収所搬入路整備事業（新規）** 泉田町の資源回収所利用者の利便性向上及び周辺道路における搬入車両の滞留等の解消を図るため市民の搬入車両が河川堤から乗り入れられる搬入路を整備する。	7,200

3）一般質問で確認・要望しました。

◇令和６年度　予算編成方針について

：**刈谷市の財政状況と今後の財政の見通しは**

当局：国のこども・子育て施策等の扶助費増加や、人件費や物価の上昇による光熱費等の物件費の増加が歳出全般を押し上げている。歳入の根幹である市税は増加を見込むが、国内外の経済情勢は不安定な状況であり動向を注視する必要がある。

：**令和６年度の予算編成おける重点項目は**

当局：国が進めるＧＸ・ＤＸ強化に加え「第８次刈谷市総合計画」の各施策と「日本一安心安全なまち刈谷」「にぎわいの創出」の実現に向け、「にぎわいと出かけやすさの向上」「教育と子育てしやすさの向上」「健康と暮らしやすさの向上」の実現に取り組む。

の要望：限られた財源の中で、市民が望む事業を、最小の予算で最大の効果を出せる方法を選択し実施できる様に、今後も知恵と工夫で進めて頂きたい。

check

◇GX（脱炭素）に向けた取組について

：**「刈谷市環境都市アクションプラン」改定の背景と改定のポイントは**

当局：国は2021年10月に2030年の温室効果ガス排出量46%削減とした「地球温暖化対策計画」を策定した。刈谷市は2013年度比、削減目標26%から48%削減とし、取組も「緩和策」と「適応策」とすること等が変更点となる。

：**中小企業に対する取組支援の内容と実績は**

当局：今年度より事業用脱炭素促進設備導入費補助事業を開始。１１月末時点で14の事業者から申請を受けている。引き続き周知を図り、多くの事業者に活用されるよう努める。

の要望：ゼロカーボンシティ実現には産業分野の取組強化が必要。中小企業の皆様への補助制度等の周知と声を聞く体制、更なる補助事業など寄り添った支援をお願いする。

check

◇最後に

の要望：私達、市民クラブは市民の声をまとめ「刈谷に住みたい、住み続けたい、住み続けることができるまちづくりを目指す」を基本的考え方として作成した「令和６年度当初予算編成に向けた政策要望書」を稲垣市長に提出した。一つでも多く実現頂くことを要望する。

check

刈谷市の企業の労働組合委員長と「市民クラブ」との懇談会を実施し、刈谷市の課題等について意見交換、情報共有を実施し様々なご意見を頂きました。

その中で**『中小企業に向けての脱炭素の取組支援の強化の必要性』**についてご意見を頂き、今回一般質問を通じ、刈谷市に声を伝えました。

懇談会の様子

2．福祉産業委員会の行政視察にて学びました。（10月11日～13日の3日間）

◇神奈川県座間市：**『収集・排出・資源循環サポート（小田急WOOMS）について』**

所感：”ごみのない世界へ”を実現する為に、DXを活用して業務の効率化を行い、新たに確保できた時間を活用して燃やすごみ削減」を実現する為に、**新しい取組の検討・推進や市民の環境意識を向上させる為の仕掛け等、刈谷市でも取組の必要**であると感じた。

各訪問先にて委員長として挨拶をしました。

◇新潟県三条市：**『三条市立大学における地場産業・ものづくり産業の活性化に向けた取組について』**

所感：「地場産業・ものづくり産業の活性化」「人口流失防止」の取組として、市長の強い想いで市立大学を開校した事は大変驚いた。その想いは地元企業に寄り添った事業であり、地元企業もその想いに共感し様々な協力をしている。**刈谷市でも同様な「ものづくり産業における活性化・人材育成」取組が必要**である。

◇神奈川県横須賀市：**『農福連携について』**

所感：全国初の自治体と特例子会社による農福連携を実現。特例子会社等設立支援補助金制度等の支援制度があり企業のメリット、障害者の雇用・就労場所確保、農業者の担い手不足解消と全てにWinWinな成功事例である。**刈谷市も「選ばれるまち」になるために、先を見た施策の導入を検討**する必要がある。

地域の困りごと、市政に対する
ご意見・ご要望などがございましたら、お気軽に
『くらしの相談カード』『くらしの相談窓口』をご利用ください。

〒448-0847
刈谷市宝町8丁目1番地
豊田自動織機労働組合会館　est内
TEL：0566-24-5848
FAX：0566-23-9113